



ゆ う き

友 絆

生徒と教師の合い言葉

～気づき、考え、実行する～

裏磐梯中学校だより 平成31年2月号

<https://kitashiohara.fcs.ed.jp>

発行者：校長 岡崎 秀一

1・2年生のスキー教室

2月8日（金）に、1・2年生はグランデコス
キー場で、スキー教室を行いました。保護者の西
沢さんをコーチに迎え、上級・中級・初級の班に
分かれて、それぞれのレベルにあったコースで滑
走しました。ほとんどの生徒は1年ぶりでしたが、
さすが裏磐梯の子どもたちで、難なくスイスイと
滑っていました。スキー場の皆様、保護者の皆様、
ありがとうございました。



除雪ボランティア

2月1日（金）に、
社会福祉協議会様の協
力を得て、除雪ボラン
ティアの経験をさせていただきました。みんなで協力して行うことの大切さ
や今社会で解決しなければならないことは何かを見定める視点をもつことな
ど、たくさんのことを学ぶことができました。社会福祉協議会の皆さんと場
所を提供してくださった地域の方に感謝いたします。ありがとうございました。

学校評価アンケートの結果

1月号に引き続き、学校評価
アンケートの結果を公表します。

まず、「自他のよさを認め、感謝の心をもち、進んで行動する態度の育成」についてです。

評 価 内 容	生 徒	保護者	教 師
①親和的な集団づくり	4.8	2.9	4.4
②道徳的実践力の向上	4.6	3.1	3.7
③基本的な生活習慣の確立(あいさつ・課外時)	4.6	3.3	3.9

- ・ 4段階評価（5点～0点）
- ・ 目標値3.5以上

《今後重点的に取り組むべき課題》

- 日頃からあいさつや、時と場に応じた言動ができるように指導していくとともに、道徳の授業を
充実させる。また、学年通信やホームページを通して生徒の活躍しているようすを発信していく。

次に、「生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎の育成」についてです。

評 価 内 容	生 徒	保護者	教 師
①体力向上	4.4	4.0	4.4
②望ましい生活習慣(メディア利用・食事・歯磨き等)	4.3	2.4	3.0
③安全教育	4.7	3.5	4.4

- ・ 4段階評価（5点～0点）
- ・ 目標値3.5以上

《今後重点的に取り組むべき課題》

- 村のメディアコントロール運動などの機会を活用し、自分でルールを決め正しくメディア利用で
きるように支援する。